

# 茨城県議会議員一般選挙選挙公報

## 古河市選挙区

# いばらきに、カツ力りよく

自民党公認



たかし かつのり  
**高橋カツノリ** (47才)

皆様の小さな声を、  
大きな大きな声として  
茨城県政に届けます！

**防災** の新たな可能性にチャレンジ！  
平成二十七年九月の関東・東北豪雨水害の経験に基づき、今後想定される大規模災害に対して災害に強い県土創りを進めていきます。

**教育** の新たな可能性にチャレンジ！  
教育こそ豊かで文化的な時代の時代をつくり出します。都会では経験できない自然に囲まれた環境で、さまざまな「体験」を通じて心も体も充実した子どもたちを育成する教育の「茨城モデル」を提言します。

**農業** の新たな可能性にチャレンジ！  
全国第2位を誇る農業大県の可能性は無限大です。農業の担い手を確保し、茨城の潜在的な農業力と近未来的なテクノロジーの融合で、農業は次世代の基幹産業になると確信しております。

**郷土** の新たな可能性にチャレンジ！  
茨城は全国を魅了する資源に溢れています。ヒト・モノ・カネの好循環を生み出し、すべての世代が安心して住みたい、住み続けたい茨城の郷土づくりを進めます。

**福祉** の新たな可能性にチャレンジ！  
少子高齢化の今、福祉の新しい時代の幕が開きます。課題である医師数の確保など、日本一安心して暮らせる福祉社会を実現します。

### 大型複合施設の建設！

「古河駅東部土地区画整理事業」地に、茨城県と古河市で連携を図りながら他県からも若者が集まり、永住できるような「大型複合施設の建設」商業施設、映画館、コンサート会場、スポーツ施設、コミュニティーセンター、専門学校、市民広場、高齢者の集いの場等、市民が気軽に利用できる施設を造ります。

### 期待できる効果！

- 生活利便性の向上
- 地域活性化（税収の向上・雇用促進）
- 周辺の地価上昇（資産価値の向上）
- 人口増加



## 政策立案力、発言力、行動力、実現力を更に活かして。



自由民主党公認  
**森田えつお**

人口減少時代に  
森田の力を！

本格的な「人口減少社会」に入っ  
て、新たな発想での「地域づくり」や  
「県政推進」が求められています。

こんな時こそ、先を見通す能力と  
知恵が必要なことは言うまでもあ  
りません。

森田悦男は、今まさに本気です。  
政策立案能力と実現力を発揮し、  
全力を尽くして働きます。

### 森田悦男のチャレンジ

- ◆県行財政改革の一層の取り組み（財政健全化と小さな行政の構築）
- ◆将来を見据えた県土づくり（雇用拡大のための企業誘致と、ムダなインフラ整備抑制）
- ◆教育・福祉・医療・介護・子育て政策の積極的な推進
- ◆圏央道、新4号国道、筑西幹線等を活かした都市（まち）づくり

### 主な経歴等

- ◇茨城県議会議員（5期）
- ◇古河市商工会顧問
- ◇自民党県連政調会長
- ◇元三和町議会議員
- ◇前茨城県議会副議長
- ◇元古河市三和商工会々長
- ◇元茨城県監査委員
- ◇元県立境・総和高等学校PTA会長

日本の中心地は現在、圏央道内に！

## 県西にわき上がる新しい風

茨城の中心地を水戸からつくばへ  
そして、そこから**古河へ！**

やります！！



中村  
はやと

茨城、水戸つくばに次ぐ第3の都市として、  
県西の行政の中心地をめざします。

古河市は、つくば市に圏央道利用約20分で連携しま  
す。古河市を人口20万人以上の中核都市造りをめざ  
します。

古河を中心に合併を推進  
し、教育・医療・農工商、  
一帯的な中核都市  
をめざします。

県西の高等教育の中心にして、  
そのうえに第二第三の、日野自  
動車誘致の  
圏央道沿線の工場立地面積20年前の6倍  
実現をめざします。

未来につながる

なぜなら！

圏央道は日本の中心地！  
これからは茨城の中心を  
圏央道内のつくば・土浦を中心として、  
そこから古河まで  
圏央道利用で20分で直結！

- ① 新4号国道と直結する五歳インターは、  
交通の要所として、「1日平均出入交通量」  
10,236台と県内10カ所ある  
圏央道インターNO1（平成29年度）  
（つくば牛久8,268台つくば中央6,657台）
- ② 首都圏人口は4,400万人（34.5%）  
首都圏GDPは、38.1%
- ③ 東京のGDPは世界全体の7番目  
（カナダのGDPは「世界8位」より上）
- ④ 国際会議の42%は圏央道内
- ⑤ 外資系企業の本社（H26年）90%は  
圏央道内

圏央道新時代を！



平成30年12月9日  
執行

# 茨城県議会議員一般選挙選挙公報

茨城県選挙委員会  
管理委員

古河市選挙区

## 未来への責任!! 信念を貫く!!



### 江田たかふみ

私は大学進学にあたり「人の為に尽くしたい」という思いから、社会福祉を学ぼうと決意し、日本社会事業大学社会福祉学部に進学しました。

心身障がい児(者)施設、子どもの生活研究所等でも勉強させていただき「福祉の心」を学んでまいりました。

その後、地元古河市で父が設立したフレール幼稚園の園長を引き継ぎ、たくさんの輝く瞳の中で、幼児と共に生活しながら現在に至っています。

その間、すばらしい政治家との出会いの中で政治を学び、もつと広い角度から福祉の心を政治に反映させたいと思うようになりました。

そして、皆様のご支援・ご指導のもと、県議会議員として七期二八年間活動の場を与えていただきました。

やはり政治は「人にやさしく、あたたかいもの」であるべきです。

そして、何よりも「未来への夢」こそ政治に求められるものと確信しています。

今後とも「福祉の心を政治の心」として、県民の皆様の願いがかなえられるよう力の限り尽くしてまいりますので、より一層のご支援とご支持をお願いいたします。

政治信条  
社会的弱者の立場に立ち、公平な政治を目指す。

これまでに実現した主な政策

- 救命救急センターの設置(茨城西南医療センター病院)
- 災害拠点病院の設置(古河赤十字病院)
- 小児救急医療 ●災害拠点病院の設置
- 新三国橋の建設 ●ラムサール条約登録
- 境特別支援学校の設置
- 中等教育学校の設立

これからの主な政策

- 圏央道の全線四車線化
- 圏央道境土古河ICから古河市へのバイパス整備
- 医科大学、医学部の県内誘致
- 発達障害センターの設置
- 国道125号線バイパス整備

略歴

- フレール幼稚園 理事長 園長
- 茨城県議会議員 七期
- 茨城県議会 土木委員長 保健福祉委員長
- 自民県政クラブ 代表

尊敬する人物

- 田中正造、吉田松陰、坂本龍馬、マザー・テレサ

## 古河に県政の光を! 「山口みちこ」



# 山口みちこ

日本共産党

### 古河の声を 県政に届けます

みなさんから「年金が減り続け、くらしが大変」「東海第2原発の再稼働なんて許せない」「冬の灯油代の値上がりで心配」「田んぼはもう俺の代で終わりだ」などの声が聞かれます。

古河市は長い間、自民党が議席を独占してきたために、市民の声が県政に届きませんでした。

私「山口みちこ」は、みなさんの切実な声を県政に届けます。

「市民と野党」の共同の代表としてがんばります。

全国9位の財政力を使って  
市民と力あわせて実現します

- ① 国保税・介護の負担を軽減します。
- ② 学校給食費の無料化を実現します。
- ③ 県水道料金を引き下げます。
- ④ 農業は地域の宝、農家の声を県政に届けます。

安倍政権の1票を  
消費税10%中止せよ

### 東海第2原発とめよ

コメ・麦・大豆タネ守れ

- 山口みちこさんを応援します
- 二見 伸明 (元公明党副委員長)
  - 柳田 和己 (元民主党衆議院議員)
  - 奈良 達雄 (元民主党衆議院議員)
  - 堀川 伸海 (元自民)
  - 永島 盛次 (元自民)
  - 手呂内 啓助 (茨城新田)
  - 北島 善栄 (茨城)
  - 塚原 弥栄子 (茨城)
  - 山崎 鈴子 (茨城)
  - 江田 豊 (東山田)
  - 飯野 貴之 (ひやま)
  - 大澤 行雄 (茨城)
  - 山口はる江 (茨城)
  - 今野 利江 (茨城)
  - 秋庭 繁 (市議・茨城新田)
  - 梅山 正 (砂井新田)
  - 山口はる江 (茨城)



山口みちこ  
QRコードで  
検索を

【山口みちこのプロフィール】古河に住んで30年、4人の子育てを古河で行い、市内の調剤薬局で14年間働いてきました。山口みちこ事務所 電話0280-23-6780

思い 願い 未来 この一票に

# 茨城県議会議員一般選挙

## 投票日12月9日

投票日当日に投票に行けない方は期日前投票を利用しましょう。  
詳しくは市町村選挙管理委員会へお問い合わせください。

期日前投票期間 12月1日(土)~12月8日(土)



茨城県選挙管理委員会  
茨城県明るい選挙推進協議会

